

みんなのギャラリー

俳句【太郎丸俳句会】

来し方を未だ語らず原爆忌
 夕涼み手提げに軽く胡麻豆腐
 プールの日開放された声響く
 魚の目の閉じぬままなり終戦日
 町すでに占拠されたる蝉しぐれ
 漁火の沖に散りゆく島花火
 冷麦や襖・障子の外されて
 日当りの石の平に梅を干す
 二人居の虹にはしゃいでいたりけり
 生意気なトマトのような孫娘
 打ち水や土ざりざりと水を吸ふ
 炎登に猫一匹の白き道
 妻ありて我も生きなん盆の月
 白鷺の秘めし動きや青田風
 生きがいの日課となりし草をぬく

松下 桂子
 木下 正治
 坂上 俊恵
 塩毛 信子
 黒岩貴美子
 廣渡 久和
 廣渡 絹代
 目代タカ子
 高見 英夫
 三上 貞子
 田中二史子
 千々和洋子
 胡 楊
 西岡美津子
 薄 多佳子

【海】

もてなしの川風抜ける夏座敷
 潮風の遺影にとどく夏座敷
 待つ時の香りただよう扇子かな
 父の日や調子はずれの海ゆかば
 花ざくろ古墳壁画の衣の色
 小亀さえ甲羅干しする梅雨晴間
 水かえる金魚しばらく動かざり

凡 天
 つるみつお
 前田フヂエ
 田中 照子
 小林 淑子
 岡部ヤエ子
 原田 令子

【津屋崎俳句会】

大向日葵空突き上げる原爆忌
 夏休み残りを数えた日もありき
 向日葵の実を噛む女の目の青さ
 一人居の静かすぎれば蚯蚓なく
 蟻の何やら祈り奉ぐごと

光安 保子
 藤山 圭子
 光安 親夫
 鈴木 敦子
 松尾 忠義

西瓜食むいま幸せの絶頂期
 友と逢う友のなみだ目濃あじさい
 老いて尚夢捨て難し敗戦忌

室元松希與
 熊本 栄美
 熊本 隼人

【川柳「虹の会」】

せんせいとあそびたくなるなつやすみ
 おばけさんもうダメですよ朝ですよ
 颯爽とつばめ旅発つ風は秋
 合掌の背にゆっくりと潮満ちる
 折鶴に願いをこめて天の川
 一瞬で洗うジョークを待っている
 初恋はすこしおませな幼稚園
 山寺に子供と蟬のはずむ声
 呼び合って恋まつ盛り蟬しぐれ
 熱帯夜おくれボタルに彩られ

四歳 藤本こころ
 小六 安西 七海
 長井すみ子
 東 浩子
 林田恵津子
 水谷そう美
 安井 秀子
 空谷 弘道
 松井 貞子
 久保山裕昭

短歌【わたつみ短歌会詠草】

おれんじの月の幻惑に変身も
 ありかもしれぬと掌かざす
 聞き返す限度は二度まで難聴ゆえ
 一人留守居の電話に戸惑う
 梅雨曇る涼しき朝をコスモスの
 丈は半ばに早や二・三輪
 遠き日に亡友と遊びしお手玉を
 捨てきれぬままに箱に納めぬ
 あゝ言えばこう言う性を知りてより
 その裏をかく我となりたり

富田 浮風
 浜崎 敏江
 島崎 渚
 野辺フクヨ
 北富れい子

【一般投稿】— 短歌 —

三年間 ベンチ入りすら ならずとも
 無欠席した 君強き男
 人はみなひとり老後を案ずるが
 気楽な自由 旅に読書に
 朝露に 輝くルビー
 ミニトマト
 妻の丹精 誇りのあるらん

坂口 怜子
 宙 燃
 方木 修一

緑濃き ポツダムの庭
 日本では 平和願う 式典続く
 ハマボウの黄の花今が盛りなり土用
 丑の日雲一つだになし
 素裸の幼子にホースで水浴びせをり
 向ひの家の若き母親
 成す事は成し終わりたり出で立ちの
 背押してふく玄海の風
 縁ありて看取りし義父母の終の日の
 感謝の言葉忘れじ永久に

阿部 英子
 野間 精一
 野間 精一
 管田以嵯子

【一般投稿】— 俳句・川柳 —

おしやまさん
 夏空よりも
 まぶしくて

篠原 房義

蝉時雨我の運命も
 知らぬげに
 老いてなほ楽しみの有り
 秋菜詩く
 石投げた
 波紋ゆらぐ
 夏の雲
 お化粧も伝統を見る
 京舞妓
 もう少し燃へて
 もつれて蝶の恋
 合歡の花 老いの手帳になにも無し
 小吊い どの酸漿も哀を抱く

徳永タミ子
 管田 隆一
 管田 隆一
 中島 久次
 中原 恵子

囲碁・将棋大会 結果

市実年囲碁会7月例会

今回は、9月3日(第1火曜日)、9月10日(第2火曜日)午前10時受付締切により、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	松尾 文雄	佐藤 弘	今丸 溟
2	吉田 哲雄	東 治夫	牛垣 徹
3	田中 英則	井本 雅文	寛 芳武
4	崎村 忠司	中嶋 孚	加村 光義
5	橋本 鉄一	石 正樹	宮川 義信
6	花田 和彦	折目 實	三宅 三郎
7	杉本 敏	安田 礼一	中嶋 一
8	尾崎 銀二	内場 和光	森北 新吉
9	灘辺 英雄	肥高 勲	徳永 吉三
10	内田 義徳	塚崎 國茂	西岡 幸治
11	森 巖	立和田 實	江頭 巖
12	江川 照正	坂井 衛	山本 正三

連 東 輝雄 ☎43・1626

福津市将棋同好会7月例会

	1位	2位	3位
A	北原 靖三	滝口 純一	久田 直樹
B	神尾 弘行	川端 政憲	佐藤幸四郎
C	染森 和治	安波 寛	工藤 幸夫
D	川上四男美	花田 友行	安藤 正次
E	松尾 俊雄	遠藤 誠	梶木 繁實
F	佐野 五郎	本多 成行	仲村 輝美

連 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会7月例会

今回は、9月8日(第2日曜日)、午前10時受付締切により、市中央公民館和室にて開催いたします。

	1位	2位	3位
1	堀 勝司 ㊟	菊地 猛 ㊟	今丸 溟 ㊟
2	猪俣 征雄 ㊟	荻野 力 ㊟	佐藤 弘 ㊟
3	千綿 勝 ㊟	田中 英則 ㊟	山崎 和夫 ㊟
4	宮川 義信 ㊟	中嶋 孚 ㊟	河野 吉幸 ㊟
5	小田 邦彦 ㊟	水上 重文 ㊟	花田 和彦 ㊟
6	井手 美徳 ㊟	鶴留 昭 ㊟	河野 正広 ㊟
7	満生 忠雄 ㊟	灘辺 英雄 ㊟	堺谷 光男 ㊟
8	塚崎 國茂 ㊟	立和田 實 ㊟	柳田 正尚 ㊟
9	高島 正憲 ㊟	城野 正雄 ①	坂井 衛 ②

連 井本 雅文 ☎42・0566 三原 敏男 ☎42・3916
 ①は二段、②は2級

津屋崎囲碁同好会7月例会

今回は、9月22日(日)午前10時から市文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	今丸 溟 ㊟	菊地 猛 ㊟	石松 良治 ㊟
B	永島 和彦 ㊟	宮川 義信 ㊟	菅原 勝弘 ㊟
C	内田 義徳 ㊟	小田原琢磨 ㊟	大塚 俊一 ㊟
D	江頭 巖 ①	城野 正雄 ㊟	山本 正三 ㊟

連 永島 和美 ☎52・5610 ①は二段、②は2級

市民の皆さんの投稿コーナーです。誌面の都合で掲載できないことがあります。締め切りは前月10日です。

投稿・問い合わせ

福津市中央公民館
 ☎43・2100
 FAX 43・2868

地域婦人会だより

第49回献血運動推進全国大会に参加して

平島 興子

7月5日、福岡県国際会議場において開催されました献血運動推進全国大会に、皇太子様がご出席されて大変嬉しい警備でした。殿下のご公務は私の知っただけでも、7月4日は宗像大社へ、7日は東京での演奏会でピアノを弾かれていました。ハードスケジュールをされているのには驚きです。体験発表されたかたは、11歳の時にクローン病で8年間の闘病生活で400ccの輸血を受けたが今は健康になり、社会復帰に至るまでの経緯や献血の重要性、献血者への思いを発表されました。

また、献血を長年にわたり積極的に、高校生に献血を実施してきた博多高校の生徒が献血や、命の大切さを同級生に呼び掛けるなど、口頭から熱心にボランティア活動をされていることを発表されました。私も若い頃献血してきたカードを持っていますが、献血の大切さを改めて感じました。

子育て支援ボランティア子育てサロンはなみ

福島 靖

毎月第4木曜日午前10時から正午まで(8月・12月は休み)、花見公民館で0歳から3歳までの幼児とお母さんが参加して、子育てサロンを開催しています。子どもたちはいろいろなおもちゃで楽しく元気に遊び、お母さんたちも和やかに話が弾んでいます。時々、手作りおやつや、せんざいを作り、福祉会のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流もあります。スタッフのかたがたや毎月お手伝いに来てくださる婦人会のかた、その他の皆さんが、少しでも子育てのお手伝いができればとご協力いただいています。

問い合わせ 井手 和子 ☎42・2524